

おわりから始まる物語

キッド作 松居スーザン訳 ポプラ社

ジミーが、小川でトゲウオを捕まえようとしていたら、
たっぷりしたくせ毛の白い口ひげに、小さなまろい金縁の
めがねの老人に話しかけられた。「鯉少佐」とよばれる元
軍人、グレゴリー少佐は、鯉に軍人か歴史上の人物の名前
をつけて飼育することに情熱を傾けていた。ある日、ジ
ミーと友人は、グレゴリー少佐の大
事な鯉の盗難現場を目撃した。二人
は、鯉を積み込んだトラックにとび
のつたが、走り出してしまった。
少年たちがくりひろげる冒険と、
世代を越えた友情の物語。

